

『自動車整備士1級小型筆記 問題と解説令和3年版 上巻』 に関するお詫びと訂正のご案内

『自動車整備士1級小型筆記 問題と解説令和3年版 上巻』の内容について誤りがありましたことを、心よりお詫び申し上げます。以下の通り訂正致しますので、お手持ちの本書に加筆訂正をお願い致します。

ご迷惑をおかけ致しまして誠に申し訳ございません。よろしくお願い申し上げます。

初 版

<p>P209 ※赤字を追加</p> <p>更新：[2021.7.20]</p>	<p>誤</p> <hr/> <p>正</p>	<p>【1】コモン・レール式高圧燃料噴射システムに関する記述として、不適切なものは次のうちどれか。[H30.3]</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 1. インナ・カム機構を採用したサプライ・ポンプには、ポンプ内部のインナ・カムの内側に のプランジャ・システムが配置されており、一方が吸入行程のとき、もう一方は圧送行程になる構造である。インナ・カムが180°回転する毎に燃料が圧送されるため、安定した燃料供給が行える。</p> <hr/> <p>【1】コモン・レール式高圧燃料噴射システムに関する記述として、不適切なものは次のうちどれか。[H30.3]</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 1. インナ・カム機構を採用したサプライ・ポンプには、ポンプ内部のインナ・カムの内側に2つのプランジャ・システムが配置されており、一方が吸入行程のとき、もう一方は圧送行程になる構造である。インナ・カムが180°回転する毎に燃料が圧送されるため、安定した燃料供給が行える。</p>
<p>P270 ※打ち消し線を削除</p> <p>更新：[2021.7.28]</p>	<p>誤</p>	<p>【1】Dジェトロニック方式のエンジンにおいて、「暖機後、無負荷運転状態でもアイドル回転速度が高い。」という現象が発生している自動車について、故障探求を外部診断器を使用して行った。暖機後の測定値から次に行う故障探求として、適切なものは次のうちどれか。[R3.3/H27.3]</p> <p>(略)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 1. 水温センサシステムの点検 2. 点火システムの点検 3. フューエル・ポンプシステムの点検 4. 吸気システムの点検 率引</p>